

第 1006 圖

あふひ科



ふゆあふひ (葵・冬葵)

古名 あふひ

Malva verticillata L.

今我邦庭園ニハ敢テ之ヲ見ズ唯海濱ノ地ニ歸化植物ノ姿ト成リテ生存スルニ過ギズ是レ往時渡來品ノ殘存種ナリ。元來舊世界ノ北温帶并ニ亞熱帶地ニ廣ク生ゼル種ニシテ莖ハ圓柱形ヲ呈シテ直立シ、高サ凡60-90cm許アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、五乃至七掌狀淺裂ヲ成シ五乃至七條ノ主脈アリ、裂片短廣鈍頭ニシテ鈍鋸齒アリ。春夏秋ニ度リテ短小梗アル淡紅小花ヲ開キ葉腋ニ簇生ス。小苞ハ三片ニシテ分立シ小ニシテ廣線形ヲ呈ス。萼ハ五裂シ、裂片廣三角形ヲ成ス。花瓣ハ五片、凹頭。單體雄蕊柱ハ短ク、花柱ハ絲狀白色、十條許アリ。心皮ハ輪列シ、宿存萼ノ内部ニ在リ。和名ハ漢名ノ冬葵ニ基キ冬葵ハ冬月ニ苗アル者アルヨリ名ク、又單ニあふひト云フ、あふひハ日ヲ仰グニテ日ニ向フ意ナリ。往時ハ藥用植物トシテ栽培シ、其實ヲ冬葵子ト稱ス。朝鮮并ニ支那ニテハ蔬トシテ之ヲ圃ニ作り、朝鮮ニテハあうく(阿郁)ト云フ。皺縮葉ヲ有スル一變種ヲをかのりト云ヒ、農家時ニ之ヲ作り其葉ヲ食用トス、をかのりハ陸海苔ノ意ニシテ其葉ヲのりニ比セシナリ。

第 1007 圖

あふひ科



あふひもごき

Malvastrum tricuspdatum A. Gray.

北亞米利加ノ原産ニシテ、今日ハ殆ンド我邦ニ見ズ、元ト小石川植物園ニ栽植シアリタリ。越年生ノ草本ニシテ粗毛ヲ帶ビ、高サ凡60-90cm許アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、葉ハ有柄互生シ、卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、邊緣ニ不齊ノ鋸齒アリ、支脈ハ羽狀ヲ成ス。秋日、葉腋ニ一、二短梗ノ小黄花ヲ開ク。小苞ハ線狀披針形ニシテ三片アリ。萼ハ鐘狀五裂、裂片ハ三角形ニシテ花瓣ヨリ長ク、縁毛アリ。單體雄蕊柱ハ短ク、花柱ハ八乃至十二。心皮ハ輪列、刺狀突起三アリ。

第 1008 圖

あふひ科



たちあふひ (蜀葵)

一名 はなあふひ

Althaea rosea Cav.

小亞細亞(或ハ支那)ノ原産ニシテ、通常人家ニ栽植シ其花ヲ賞ス。大形ノ越年生草本ニシテ高サ2.5m内外アリ。莖ハ圓柱形、綠色ニシテ毛ヲ帶ビ、高ク直立ス。葉ハ長柄ヲ具ヘテ互生シ、圓形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、五乃至七淺裂ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。六月梅雨ノ候葉腋ニ短梗アル大形美花ヲ着ケ、順次ニ開キ上リ、梢ニ至テハ長キ花穂ヲ成ス。小苞ハ七八片ニシテ下部聯合ス。萼ハ五裂。花瓣五片、回旋裝、紅・濃紅・淡紅・白・紫等ノ花色アリ、又重瓣アリ。單體雄蕊柱ニ葯密集シ、花柱ハ一ニシテ上部多數ニ細分ス。心皮ハ輪列ス。昔時民間ニテ往々あふひト呼ビシハ此品ヲ指スコト多シ。

はなあふひ

Lavatera trimestris L.

地中海附近地原産ノ一年生草本ニシテ花草トシテ作ラレ高サ凡30-60cm許、毛ヲ帶グ。莖ハ直立ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、上部ノ葉ハ數淺裂シ、中部ノ葉ハ心臟形、下部ノ葉ハ腎臟狀圓形、何レモ葉縁ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、葉脈ハ掌狀ナリ。夏時、莖梢ノ葉腋ニ長柄アル淡紅色ノ美花ヲ開ク。小苞ハ三片ニシテ基部ハ聯合ス。萼ハ五裂。花瓣五片、回旋裝ヲ成ス。單體雄蕊柱ハ短ク、一花柱ハ上部多裂ス。

第 1009 圖

あふひ科



いちび (苘麻)

一名 きりあさ

Abutilon Avicennae Gaertn.

印度原産ニシテ舊ク支那ヨリ我邦ニ入リ、往々圃ニ作レドモ時ニ自生状態ト成リテ人家附近ノ荒地ニ見ルコトアリ。一年生ノ大草本ニシテ密軟毛ヲ被フリ、高サ1.5m内外ニ達ス。莖ハ圓柱形、綠色ニシテ直立シ上部ニ分枝ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、心臟圓形ニシテ葉頭ハ邊ニ鋭尖ト成リ、邊緣鈍鋸齒アリ。夏秋ノ間、梢上葉腋ニ有梗小黄花ヲ開キ、五裂萼、五花瓣、單體雄蕊アリ。果實ノ心皮多數輪列シ頂ニ外方ニ指ス尖アリ、熟後暗色ヲ呈ス。種子ハ有毛。國ニヨリ之レヲごさいばト云ヘドモ真正ノごさいば(五葉菜)ハあかめがしハナリ。

第 1010 圖

あふひ科



うきつりぼく

Abutilon megapotamicum

St. Hil. et Naud.

南米暖地ノ原産ニシテ温室ニ見ル常緑ノ觀賞小灌木。長サ1.5m内外ニシテ枝ハ細長ナリ。葉ハ有柄ニシテ托葉ヲ具ヘ、互生シ、披針狀卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、淺キ心臟狀底ヲ成シ、不齊ノ鈍狀鋸齒ヲ具フ。夏月、葉腋ニ各一有梗花ヲ出シテ下垂ス。萼ハ短筒狀ニシテ稜アリ赤色ヲ呈シ、花瓣ハ黃色ニシテ超出ス。雄蕊雌蕊ハ花外ニ斗出シ、花容宛トシテふくしあ花ノ狀アリ。和名ハ浮釣木ノ意ニシテ其空中ニ浮テ釣下リタル花態ニ基ク。

第 1011 圖

あふひ科

